

# *AERATION REVOLUTION*



# Maredo GT

Presented by TOYO GREEN

# エアレーション、レヴォリューション。



「更新作業はしたいけれどなかなか出来ない。」「エアレーターはあるのだが時間も人も無い。」そんな「わかってはいるけれど」に対応できるエアレーターが今までありませんでした。

そこで登場したエアレーション、レヴォリューション。**Maredo GTシリーズ**です。

**Maredo GTシリーズ**ならばお手持ちの乗用三連グリーンモアにセットアップするだけで、簡単にエアレーション作業が可能になります。いつもお使い頂いている三連モアなのでオペレーターの方も特別な操作を覚えることなく手軽に、簡単に、そして

**まるでグリーンを刈り込むかのような速さであっという間にエアレーションを行うことができます。**

もう、「わかってはいるけれど」なんて思わずに気軽に有機物草管理をすることが可能になります。USGAの定める年間15%~20%の更新作業。もう有機物草管理に迷いはありません。

## 思い立ったらエアレーション！

エアレーションに求めることは何でしょうか？ スピード？ 仕上がり？ 表面積？

今までの機会ではきれいに穴を開けようとするとスピードが遅かったり、速さにこだわり過ぎてせっかくのグリーン表面を台無しにしてしまったり、重量の重いエアレーターを頻繁にグリーン上に載せなければ穴あけが出来なかったり・・・

**Maredo Vコアラ**ならば一気に解決。

夏越えに重要とされる表面から25mmまでの有機物層に確実なエアレーションを施します。

頻繁な作業にも十分耐え得る小径・小ピッチのタインは今までのどんな機会でも成し遂げられなかった穴数の確保と作業スピードの両立をも果たしました。

高速でも表面を荒らすこともなければ、作業後のプレーイングクオリティもパーフェクト。重い機械で何度もグリーンに乗るという頭痛のタネも一切ありません。好きな時に好きなだけ、思い立った時すぐにエアレーションを行えます。



# サッチは大量の水を含む。



「グリーンが柔らかく、排水が悪い」という声をよく聴くようになりました。

サンドグリーンとして造成後、年数の経過により「排水性低下・生育不良・クオリティ低下」の状態にあるベントグリーンが少なくありません。

最近のエアレータ技術の目覚ましい革新により、より深く・より早い作業ができるようになった反面、クオリティ維持のために多回数の更新作業が出来にくくなっているのが現状です。

こうして更新作業の回数が低下し、ベントグリーン表層に有機物が過剰に蓄積された状況がいわゆる「柔らかく、排水が悪い」といった症状につながります。

グリーンへの有機層の過剰な蓄積が引き起こす様々な障害。

・・・実はそれがベントグリーンが夏を越えるための重要なポイントとなるのです。

## ウェットウィルト 発生警報

有機物が過剰に蓄積されたグリーンでの一番の害は雨天時に起こる表面の水たまり。

プレーヤーに多大な迷惑をかけるだけでなく、気温の上昇とともに表面が常に過湿状態となり病害の発生を助長します。

さらに高温になるとウェットウィルトという症状を引き起こすことがあります。ウェットウィルトとは高温時にグリーン表層の過湿が重なり、根が機能せず水を吸えなくなる現象です。

その結果、「土は湿っている(ウェット)」のに、「芝生体内の水が足りない=萎れる(ウィルト)」という状態になる障害です。

有機層の過剰な蓄積はそれだけにとどまらず、土壌への酸素供給不足による土壌還元(藻やブラックレイヤーの形成)や根腐れを引き起こします。

ベントグラスの根の伸長が抑制され、豊富な根群の形成が困難になるという弊害もあります。



# エアレーション、レヴォリューション。



様々なシーンで活用できる6mmタインを装着。4mmムク刃、9.5mmスタータイン（オプション）も用意。さらに用途が広がります（V-コアラ）。



本体後部にコアコレクター標準装備（V-コアラ）。作業後のクオリティ維持にも役立ちます。（機種によりコレクター取付不可の場合があります）



スパイク部分は上下分割方式を採用。ブレード交換の手間からも解放され、効率的な運用が可能となります。（V-スパイカー）



走行速度に応じてきめ細かな更新作業が可能です。



機種を選ばず装着が可能です。お手持ちのグリーンモアがさらに有効活用できます。



6枚の転圧プレートが高速で上下することにより、今までとは全く違う仕上がりを実感してください。

# 深い。でも傷つけない。



従来のムク刃作業、スライジング作業もなかなか重い腰があがらなかったという声を聞きます。ムク刃・スライジングを入れるのは良いとは分かっていてもその面倒さ、作業の時間などさまざまな問題点があったのもまた事実です。

根の伸びていない時期に芝生面を傷つけたり、また逆に固く作ったグリーンでは、深く入れようとしても入らなかったり。

そんな「思ったような作業がなかなかできない」に対してついに終止符を打てる機会が、そして終止符を打てる機械がここに誕生しました。

スパイクの刃がフリーになっているから傷は付けない。深く入れようとするればカムの回転運動によってより深く入れることも可能。そんな独自のスパイスが効いた**Maredo V-スパイカー**を是非ご体験ください。

## 「Pure」な面を。 V-スムーサー

今まで面を作るためのローラーは数多くありました。しかし、今まであったローラーは全て進行方向へ押していく「ローラー」でしかありませんでした。

**Maredo V-スムーサー**は敢えて「ローラー」の名を捨て「スムーサー」という名前になりました。

円柱でのローリング作業と違い、1枚1枚のプレートが高速で上下し、「足で踏んでいるような」動きで面を作り出していきます。

これにより今まで進行方向に寄っていたボールマークも上から踏んだような、きれいな仕上がりが実感できます。

進行方向へのズレ、寄れによる根のダメージなどありませんから芝張り直後や、夏場の根が上がっている状況でも迷わず作業ができます。

敢えて「ローラー」とは呼ばないこの機会「スムーサー」を体感してください。



# 主要諸元



名称：マレード GT230 V- コアラー

型式：GT230

作業幅 (1 ユニット)：520mm

作業深度：5mm～25mm (可変)

作業間隔：横 45mm 縦 20mmから可変

作業速度：0.5km/h～3.0km/h

重量 (1 ユニット)：47kg

名称：マレード GT210 V- スパイカー

型式：GT210

作業幅 (1 ユニット)：520mm

作業深度：5mm～35mm (可変)

作業間隔：横 45mm 縦 40mm

作業速度：0.5km/h～5.0km/h

穴数：700 穴 / m<sup>2</sup>

重量 (1 ユニット)：47kg

名称：マレード GT300 V- スムーサー

型式：GT300

作業幅 (1 ユニット)：520mm

作業深度：±0mm～12mm (可変)

作業速度：0.5km/h～4.8km/h

重量 (1 ユニット)：57kg

販売元：

総輸入元：東洋グリーン株式会社

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町 2-33-8

TEL.03-3249-7731

土浦機械センター

TEL.029-831-6700